

報道関係者各位

平成28年12月20日

～iDeCo(個人型確定拠出年金)、2017年1月に主婦にもついに解禁！～
SBI証券、老後のお金について主婦に実態調査

“老後不安主婦”急増中！？老後が不安な人は全体の約9割！
老後資金は5,000万円以上あっても安心できない、と不安視する声が多かった結果に。
主婦の約4割が資産運用を「やってみたい」と回答。
しかし、老後のお金について相談できる場所はない、というのが実態。

株式会社SBI証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:高村正人、以下「当社」という。)は、2017年1月からiDeCo(個人型確定拠出年金)の加入対象者が主婦等にも拡大することを受けて、20代から40代の専業主婦各150名計450名を対象に、「老後のお金に関する調査」を実施しました。

***** アンケート結果概要 *****

■**“老後不安主婦”急増中！？老後に「不安を感じる」人は全体の約9割！(89.1%)**

■**一番安心できるのは貯蓄!? 主婦の老後対策、1位は「資金の貯蓄」。**ただし、ほぼ100%の主婦が預金の金利が低くて不満と回答。

■**老後資金は5,000万円以上あっても安心できない！？**

■**主婦の約4割が、資産運用を「やってみたい」!**しかし現状は相談相手がなく“さまよえる主婦”

■**2017年1月に主婦にも解禁されるiDeCo、「利用してみたい」との回答は2割強にとどまる**

※本リリースに含まれる調査結果をご掲載いただく際は、必ず「SBI証券調べ」と明記してください。

《アンケート調査概要》

調査期間:2016年12月6日(火)～2016年12月7日(水)

調査対象:専業主婦(20代～40代)

回答者数:450名

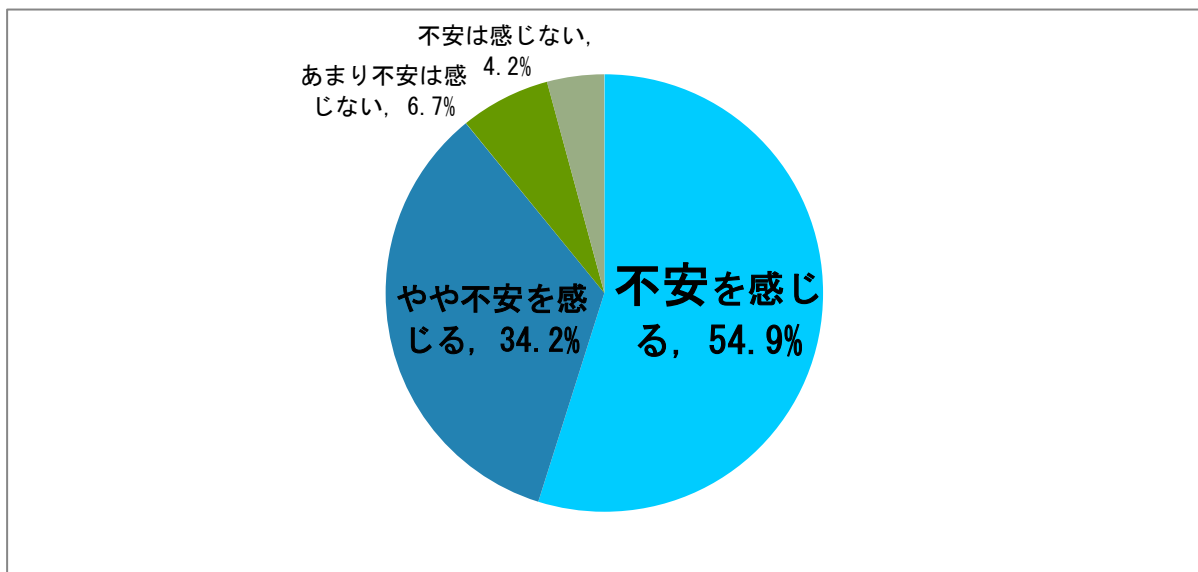
調査方法:インターネットアンケート

調査地域:全国

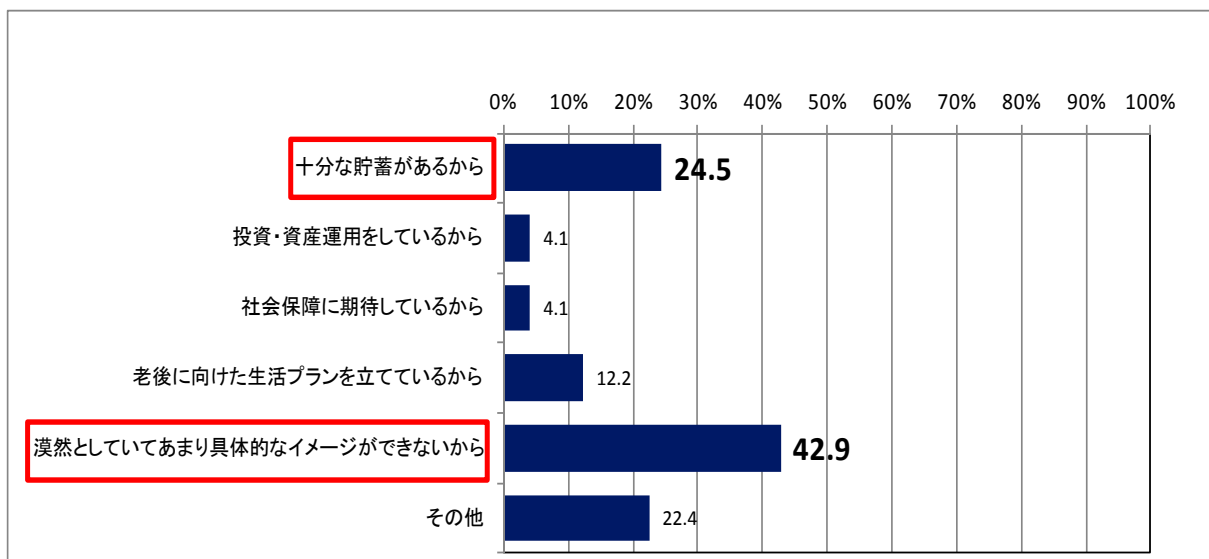
■“**老後不安主婦**”急増中！？老後に「**不安を感じる**」人は全体の約**9割**！（89.1%）

主婦のうち老後に「不安を感じる人」は約6割、「やや不安を感じる人」は約3割に上った。また、残る1割の主婦の「不安がない」理由をきくと、「十分な貯蓄がある」のは約2.5割にとどまり、4割以上の方が、漠然としていて自分の老後をイメージできない、と答えている。つまり、不安を感じていない人でも、老後の準備ができている人はごく少数であり、ほとんどの主婦が老後への備えが万全とは思っていないことが窺われる。

【Q】あなたは老後のお金について、不安を感じますか？（N=450）



【Q】老後のお金に「あまり不安を感じない」「不安を感じない」方にお伺いします。老後に不安がない理由をお答えください。（複数回答可）（N=49）



■一番安心できるのは貯蓄!? 主婦の老後対策、1位は「資金の貯蓄」。ただし、ほぼ100%の主婦が預金の金利が低くて不満と回答。

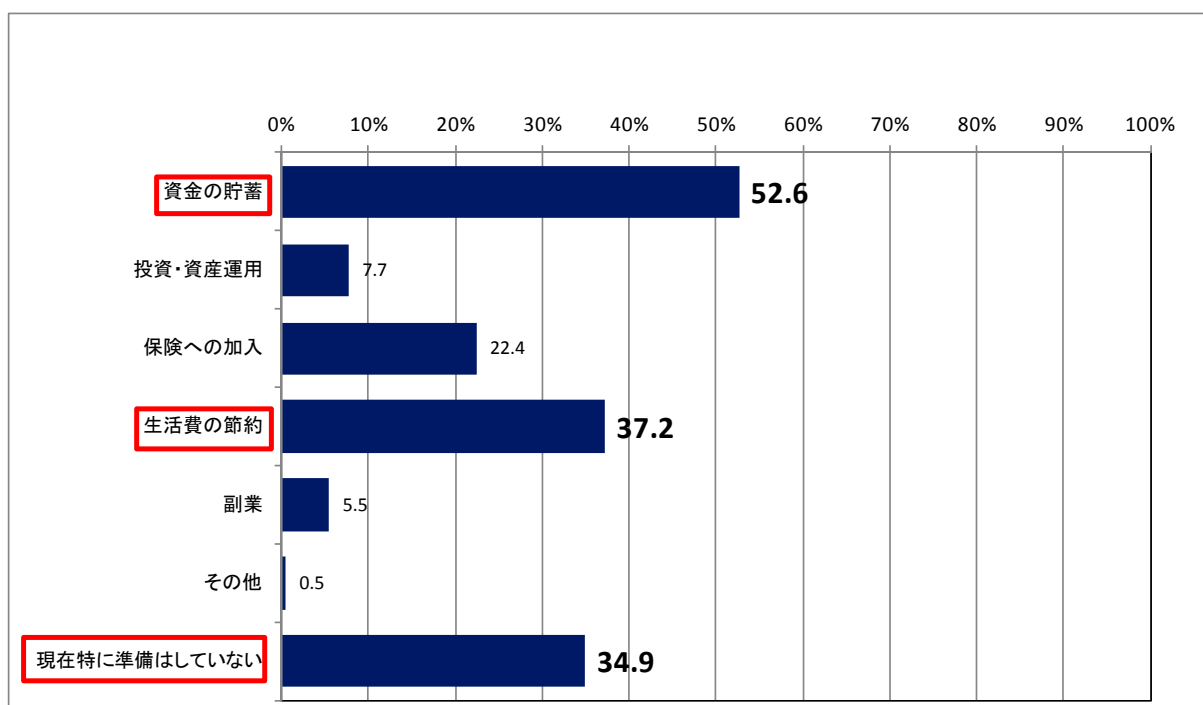
老後に不安を抱える主婦がとっている対策は、約5割が資金の貯蓄を挙げ最も多い結果になった。ただし、老後対策として貯蓄を選択する主婦が多い中、金利に満足している人はほとんどおらず、普通預金、定期預金を利用している人のうち、金利が低く「大変不満」が約6割、「不満」が約4割を占めた。

2位は「生活費の節約」となり、できるだけ無駄にお金を使わないようにしていることが分かる。さらに3位に「現在特に準備はしていない」がランクイン。約3.5割の主婦が老後を不安に思いつつも、対策ができていない状況のようだ。

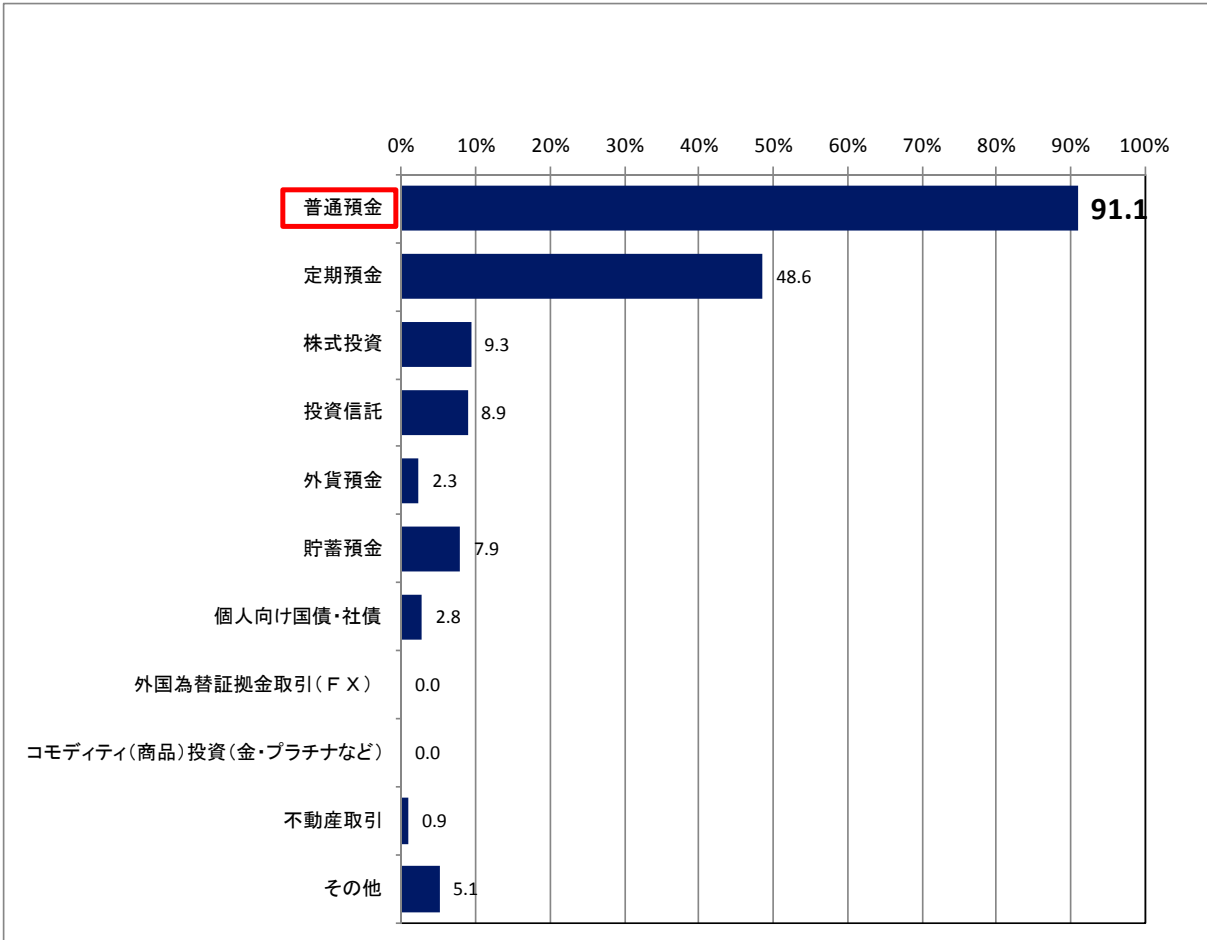
1位、2位をみても日頃の家計のやりくりから対策をしている主婦が多く、“とりあえず”貯蓄や節約をしている状況であることが窺われる。

また、預金・投資・資産運用をしている人で「株式投資」「投資信託」を利用しているのはそれぞれ1割に満たなかった。

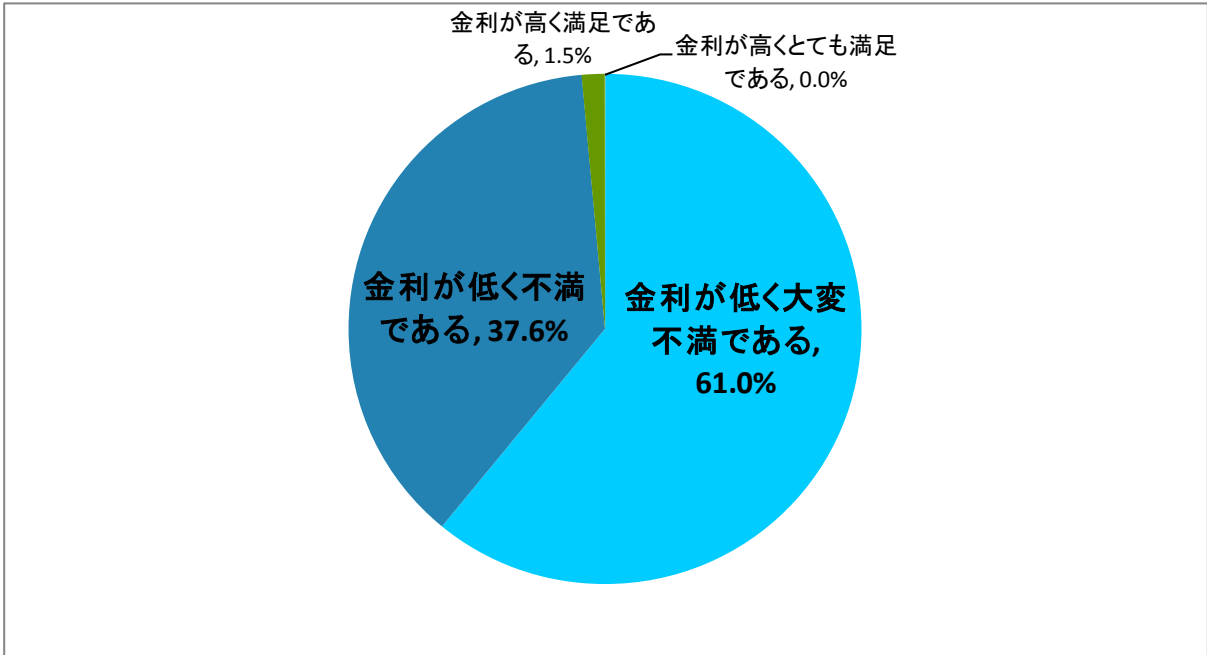
【Q】老後のお金に関して不安のある方にお伺いします。現在、老後のお金の不安に対してどのような準備をしていますか。(複数回答可) (N=401)



【Q】老後のお金の不安に対して「資金の貯蓄」「投資・資産運用」をしている方にお伺いします。現在、あなたのご家庭で行っているものをお答えください。(お答えはいくつでも) (複数回答可) (N=401)



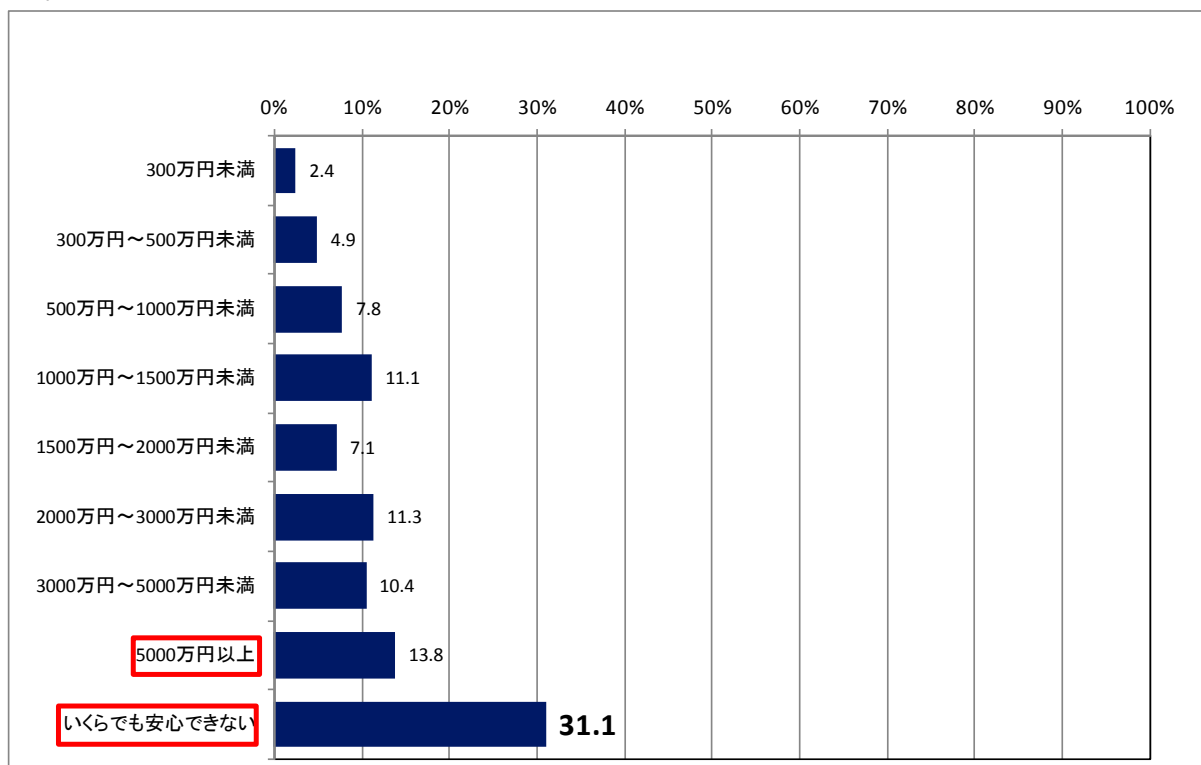
【Q】 老後のお金の不安に対して「普通預金」「定期預金」を貯蓄、投資・資産運用の手段として利用している方にお伺いします。現在の「普通預金」「定期預金」の金利に関するあなたの考えとして当てはまるものをお答えください。(お答えは1つ) (N=205)



■老後資金は5,000万円以上あっても安心できない！？

「老後にいくらあると安心か」という質問に対しては、「300～5,000万円以上」でいくつかの選択肢を提示したところ、2位の「5,000万円以上」の約14%をおさえて、「いくらでも安心できない」が約3割で断トツとなった。

【Q】老後の貯蓄はいくらぐらいあると安心だと思いますか。(お答えは1つ) (N=450)



■主婦の約4割が、資産運用を「やってみたい」と回答！しかし現状は相談相手がなく“さまよえる主婦”

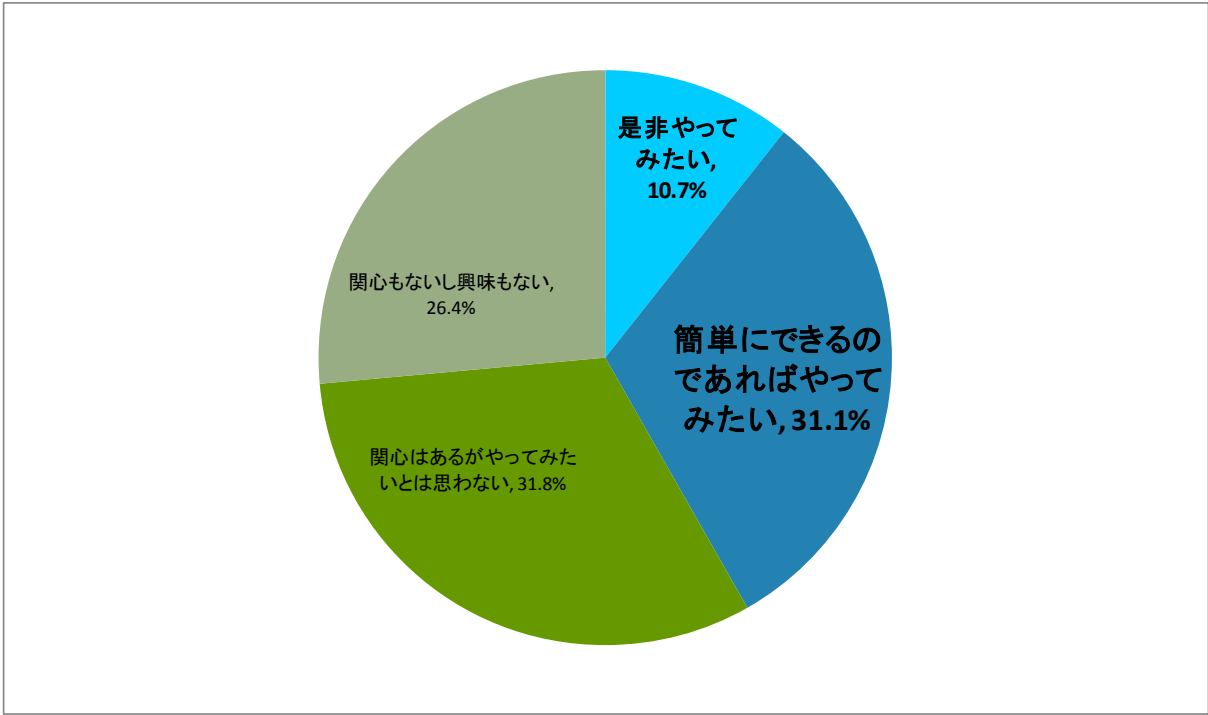
老後のための資金運用を、「是非やってみたい」と答えた人は約1割、「簡単にできるのであればやってみたい」は約3割という結果だった。さらに「関心はあるがやりたくない」と回答した人が約3割と、関心がある人は先の2つを合わせて7割に上る。

実際に投資を行っている人は少ないが、預金だけでは老後が不安であると考え、投資に興味・関心を持つ主婦層が着実に増えているものと考えられる。

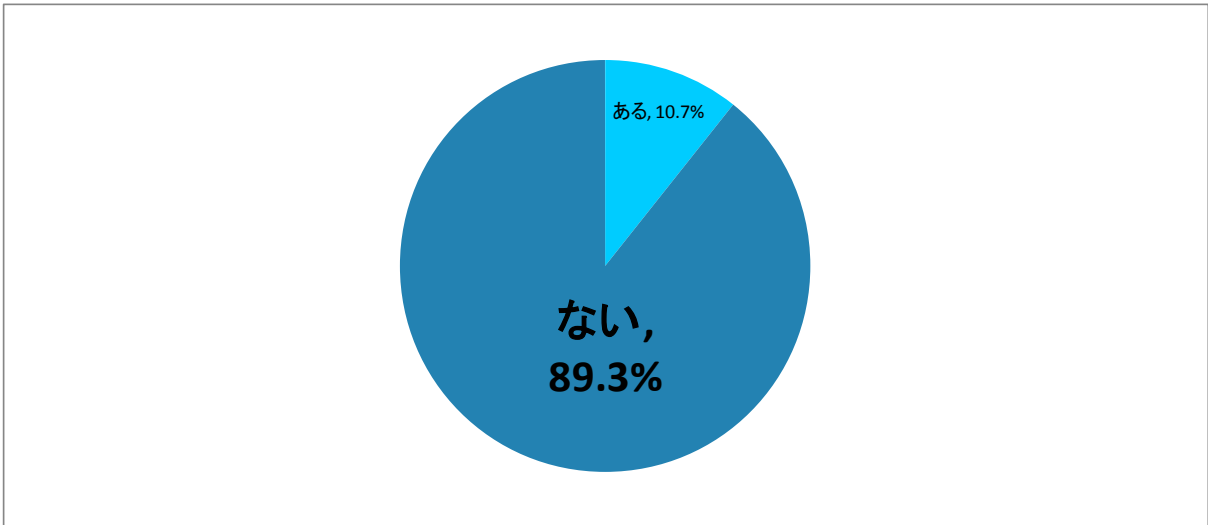
その一方で、年金など老後のお金に関して相談できる場所がないと答えた人は約9割に上り、どうしたらよいか分からない主婦が多いのが現状だと考えられる。

【Q】あなたの老後のための資産運用に関して当てはまるものをお答えください。

(お答えは1つ) (N=450)



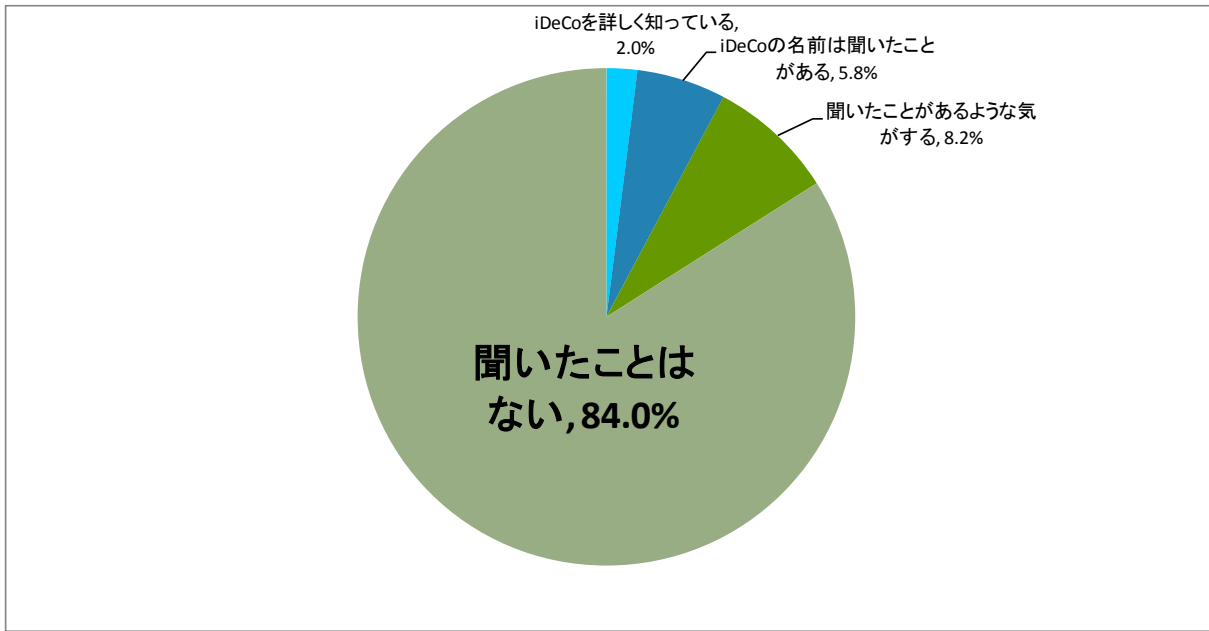
【Q】年金など老後のお金に関して相談できる場所はありますか。(お答えは1つ) (N=450)



■2017年1月に主婦にも解禁されるiDeCo、「利用してみたい」との回答は2割強にとどまる

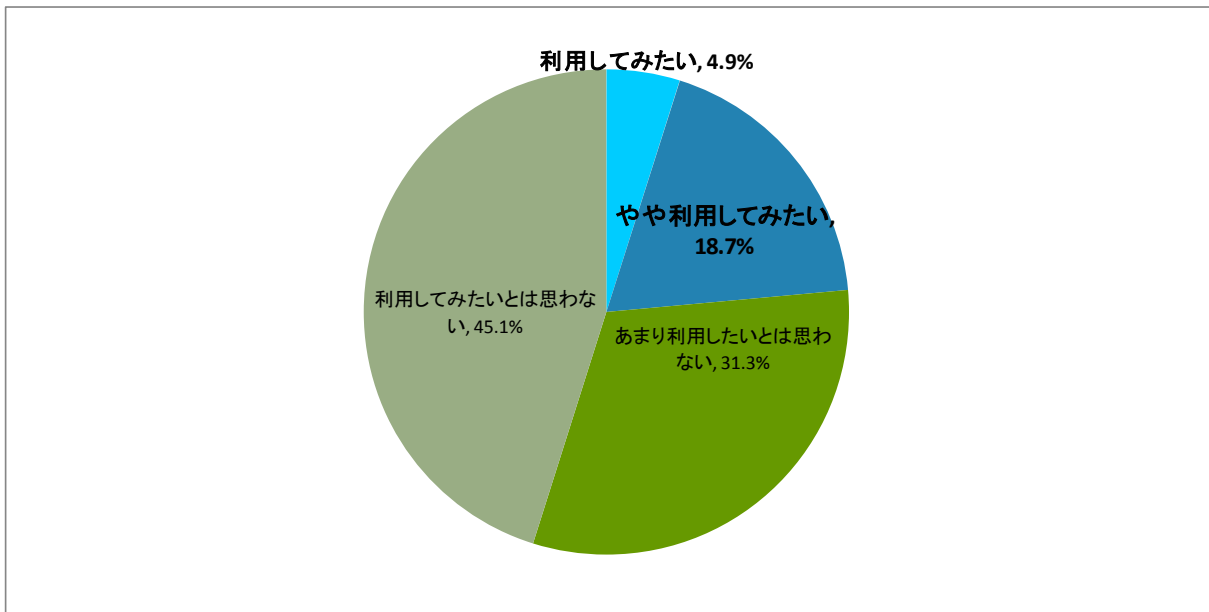
2017年1月に主婦にも解禁されるiDeCoだが、利用意向については、「利用してみたい」が、2割強にとどまる結果となった。そもそもiDeCoについて知らない主婦が8割を超え、未だに認知が進んでいない現状が明らかとなった。

【Q】 iDeCo（個人型確定拠出年金）をご存じですか。（お答えは1つ）（N=450）



【Q】 あなたは iDeCo（個人型確定拠出年金）を利用してみたいと思いますか。

（お答えは1つ）（N=450）



※本リリースに含まれる調査結果をご掲載いただく際は、必ず「SBI 証券調べ」と明記してください。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先： 経営企画部 広報担当 緒方・毛利 03-5562-7215